

平成29年度 北中いじめ防止基本方針

富岡市立北中学校

1 基本理念

学校教育目標 豊かな感性と自ら学ぶ意欲をもち 自他を生かしながら活躍できる 社会人の育成 ～ 感じ 考え 行動する ～
目指す生徒像 ○創造：気付きや疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する。○友愛：他人の気持ちを想像し、人のために尽くす。○誠実：よりよい生き方を目指して、誠実に自分の役割を果たす。○健康：たくましい心と体を持ち、自分を信じて挑戦し続ける。
基本的な考え ○「いじめはどんな学校でも、どのクラスでも、どの子どもにも起こる」という認識を全職員が常にもつ。 ○いじめは人権侵害、犯罪行為であり、「いじめを絶対に許さない」学校をつくる。 ○保護者、地域、関係機関と連携し、いじめの未然防止、早期発見、早期解消に努める。

北中 いじめ 〇宣言	
K indness	親切
I mprovement	改善
T hanks	感謝
A ction	行動

2 未然防止

- (1) 人権教育旬間（5月、12月の年2回）
 - 学校集会において校長より人権講話を行い、生徒の人権意識の高揚を図る。
 - 生徒会主体でいじめ防止に向けた具体的な活動を実践する。
- (2) 学級経営
 - 常にいじめ防止を意識し、日常観察に重きを置き、わずかな変化を敏感に感じ取る。
 - 気になる発言や行動はその場で注意する指導を徹底する。
- (3) 授業実践
 - 生徒指導の3機能を生かした授業を推進し、積極的な生徒指導に取り組む。
 - 道徳や学活で、好ましい人間関係の確立に向けた授業を行う。（校内公開授業）
- (4) 相談体制
 - 心の教室相談員の授業参観を随時行い、相談しやすい関係を築く。
 - スクールカウンセラーと連携し、心の教育につながる学活の授業を実践する。
- (5) 生徒会活動
 - スローガンやポスター等の作成・掲示によりいじめ防止の意識を高める。
 - キャリア教育を意識し、生徒主体の活動を積極的に取り入れ、実現できるよう支援する。

3 早期発見・早期解消

- (1) アンケート調査（毎月1回）
 - 定期的な実態把握に努めるとともに、発見時は早急に二者面談等で対応を図る。
 - アンケートの内容は担任、生徒指導主事、管理職への報告系統を徹底する。
- (2) 生活ノート
 - 毎日生活ノートを点検することで、問題の早期発見に努める。
 - 担任との言葉のやりとりで、生徒との信頼関係を築く。
- (3) 報連相
 - 気になることは早急に担任や担当から学年、生徒指導主事、管理職の報告を徹底する。
- (4) いじめ対策委員会（生徒指導委員会 週1回開催）
 - 日常の生徒の様子の変化について情報交換するとともに、解決策について協議する。

4 保護者・地域、関係機関との連携

- (1) 保護者
 - 生徒からの情報を信頼関係を保ちながら共有し、実態把握に努め、改善策を話し合う。
 - SNS関連等の特別授業やPTA向けの教育講演会を実施するなど、いじめ防止の認識を高める。
- (2) 地域
 - 必要に応じて健全育成情報交換会を開催し、情報の共有と改善策を協議する。
- (3) 関係機関
 - 小中連携の一環でいじめ防止子ども会議を開催し、小野地区の子どもたちによる具体的な行動策を実践する。

いじめ防止に向けた年間計画

富岡市立北中学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事	○新任式 ○1学期始業式 ○入学式・退任式 ○交通安全教室① ○学習参観 ○家庭訪問	○第1回人権旬間 ○家庭訪問 ○3年修学旅行 ○2年東京旅行 ○1年製糸場見学 ○廃品回収活動	○少年の主張 ○定期テスト ○小中合同学校保健委員会	○1年尾瀬学校 ○1学期終業式	○親子環境美化活動 ○2学期始業式 ○交通安全教室②	○学習参観 ○2年職場体験学習	○スポレク大会	○学習発表会 ○三者面談 ○マラソン大会 ○定期テスト ○廃品回収活動	○第2回人権旬間 ○学校保健委員会 ○2学期終業式	○3学期始業式 ○書き初め大会 ○性教育週間 ○学校保健委員会 ○交通安全教室③	○立志の集い ○1,2年定期テスト	○卒業式 ○学年親子教室 ○修了式
生徒会活動	○対面式 ○前期生徒総会 生徒会集会 生徒会委員会	いじめ防止強化月間 生徒会いじめ活動 生徒会集会 生徒会委員会	生徒会集会 生徒会委員会	いじめ防止フォーラム 生徒会集会 生徒会委員会		○生徒会役員選挙 生徒会集会 生徒会委員会	○後期生徒総会 生徒会集会 生徒会委員会	生徒会集会 生徒会委員会	いじめ防止強化月間 生徒会いじめ活動 生徒会集会 生徒会委員会	いじめ防止子ども会議 生徒会集会 生徒会委員会	生徒会集会 生徒会委員会	ふり返りと来年度に向けて ○三年生を送る会 生徒会集会 生徒会委員会
自問活動	【3原則】「一人で、だまって、時間いっぱい」 → 5つの心(がまん・思いやり・気づき・感謝・正直)を育てる ○心を育てる朝の読書タイム ○心を磨く昼の清掃タイム ○ノーチャイム・ノー号令の授業や行事											
学級活動	1年 よい学級をつくろう	いじめゼロに向けた取組を考えよう	いじめゼロに向けた取組を実践しよう		学級と自分 集団生活の向上 スポレク大会を盛り上げよう		心の健康 悩みと相談	北中学習発表会を盛り上げよう	人権学習	社会の一員としての自覚と責任	1年を振り返って	来年度へ向けて
道徳	1年 優しい心 2年 あたたかい人間愛 3年 思慮深い判断と責任	人権道徳 好ましい世の中 ともに生きる社会 試練が育てる友情	人間として生きる喜び 他に学ぶ姿勢 思いやりの心	弱さの克服 誠実な心 謙虚な心	生命の尊さ 強い正義感 生きる喜び	真の友情 育み合う友情 公正、公平な心	心のあたたかさ 自己を生かし輝く集団 きまりを守る	良心のめざめ かけがえのない命 弱さの克服	人権道徳 いじめを許さぬ強さ 思いやる心 いじめを許さぬ心	人生を切り拓く 正義を重んじる心 心のふれあい	公正、公平な社会 良心に恥じない生き方 心のぬくもり	思いやり 他を思いやる心 愛校心
総合的な学習の時間	1年	友達と協力して尾瀬学校を成功させよう。			クラスの仲間と協力し、スポレク大会を盛り上げられるような競技を考えよう。	団やクラスの仲間と協力し、スポレク大会を成功させよう。						
各教科	○生徒指導3機能を生かした授業 ○生徒が達成感・成就感を味わうことのできる学習 ○学習習慣・学習ルールの改善向上 ○体験的な学習や課題解決学習を通して自ら学ぶ											
生徒指導(いじめ対策委員会)	【重点目標】 ☆生徒とのふれあいを大切にし、望ましい人間関係や信頼関係をつくる。 ☆集団体験活動を通して、他への気づきや思いやりの心を育てる。 1年 基本的な生活習慣・思いやり・協力 2年 人間関係能力の向上・基本的な生活習慣 3年 自主性・社会性											
キャリア教育	学校生活アンケート①	学校生活アンケート②	学校生活アンケート③	学校生活アンケート④	学校生活アンケート⑤	学校生活アンケート⑥	学校生活アンケート⑦	学校生活アンケート⑧	学校生活アンケート⑨	学校生活アンケート⑩	学校生活アンケート⑪	学校生活アンケート⑫
家庭・地域・小学校との連携			○小中合同学校保健委員会				○スポレク大会小学生参加	○焼きいも集会1年生参加		いじめ防止子ども会議		○北中学校1日入学
	○学校だより「北中通信」による情報提供及び啓発 ○学校評価の実施と活用 ○健全育成情報交換会の開催											